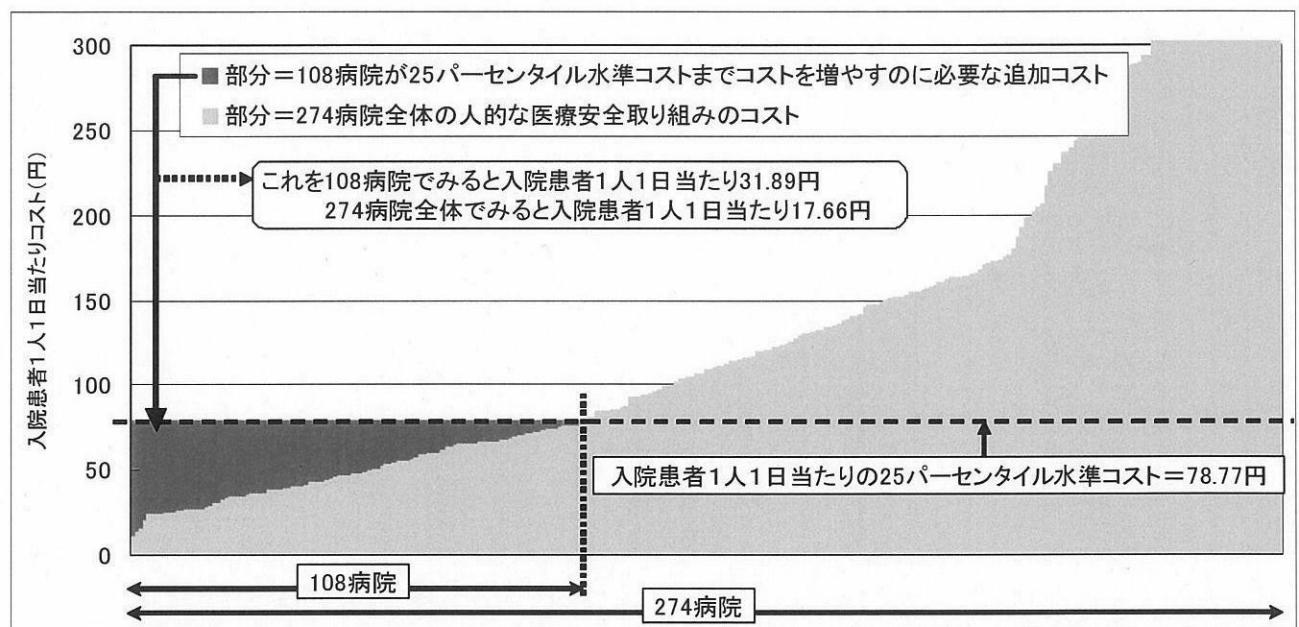


院患者1人1日当たり17.66円であった。

具体的な計算プロセスは次の通りである。また計算のイメージを図4-1に図示した。

- ① A病院の人的な医療安全取り組みコスト（平成18年上半期）をCa、78.77円×A病院の入院患者延べ数（同）=Cstdとして、 $Ca \geq Cstd$ ならA病院は医療安全取り組みの標準的内容を達成しているとみなし追加コストは0円、 $Ca < Cstd$ ならその差額をA病院が標準的内容を達成するのに必要な追加コストとした。
- ② ①を274病院について行って合計すると106,266,793円（同）となり、これを $Ca < Cstd$ となつた108病院の入院患者延べ数（同）で除すると31.89円、274病院全体の入院患者延べ数（同）で除すると17.66円となった。
- （※後述する有床診療所以下についての計算プロセスも同様である。）

図4-1 アンケート調査有効回答施設群における追加コストの計算イメージ



（4）全国の病院における追加コスト総額

『病院報告』によれば、全国の病院における平成17年度の在院患者延べ数は504,499,287人である。これを上記の17.66円に乗じて、全国の病院が「人的な医療安全取り組みの標準的内容」を達成するのに必要となる追加コスト総額を推計すると、年間約89億円（8,909,457,408円）となった。

なお、アンケート調査は臨床研修病院（単独型・管理型）1,039施設を対象から外しているので、臨床研修病院（単独型・管理型）を除いた場合の追加コスト総額も推計した。在院患者延べ数は、臨床研修病院（単独型・管理型）を除いたデータがないので、病床数の比（臨床研修病院〔単独型・管理型〕以外の病床数1,159,903÷全国の病床数1,631,473≈0.71）で補正し、358,676,016人と仮定した。これを17.66円に乗じて、臨床研修病院（単独型・管理型）を除く全国の病院について追加

コスト総額を推計すると、年間約 63 億円（6,334,218,449 円）となった。

また、17.66 円を算出した母集団であるアンケート調査有効回答施設群 274 病院の病床規模別分布は、全国 9,026 病院（17 年度）全体のそれと比べると、300 床以上の病院が相対的に少ないこと（下表参照）に、留意する必要がある。ただ、アンケート調査対象外であった臨床研修病院（単独型・管理型）を除く 7,987 病院の病床規模別分布とは、大きな違いはない。

	アンケート調査有効回答施設群 274 病院における病床規模別分布	全国 9,026 病院における病床規模別分布 (カッコ内は臨床研修病院〔単独型・管理型を〕除く 7,987 病院における病床規模別分布)
20～49 床	12.4%	13.5% (15.2%)
50～99 床	29.2%	26.0% (29.3%)
100～149 床	17.2%	16.0% (17.9%)
150～199 床	19.7%	14.1% (15.3%)
200～299 床	12.8%	12.7% (12.5%)
300 床以上	8.8%	17.8% (9.8%)

（5）「50パーセンタイル水準コスト」による推計

病院については、1 施設当たり 25 パーセンタイル水準コストを下回る施設が 39.4% と比較的少なかったので（後述するように他種の施設では 25 パーセンタイル水準コストを下回る施設が半数を超える）、標準的内容を満たす施設群が医療安全取り組みにかけているコストの中位水準として「人的な医療安全取り組みの標準的内容に係る 50 パーセンタイル水準コスト」も設定し、上記と同じ推計を行った。その結果は以下の通りであり、臨床研修病院（単独型・管理型）を除く全国の病院についての追加コスト総額は年間約 236 億円（23,629,575,934 円）となった。

委員会・会合（標準的内容を満たす施設の割合：22.3%）	47.24 円
院内研修（43.3%）	27.61 円
院外研修（30.7%）	30.46 円
ヒヤリ・ハット事例収集および再発防止検討会（96.7%）	19.90 円
感染サーベイランス（76.3%）	7.82 円
内部評価活動（12.4%）	15.50 円
1 施設当たりの 50 パーセンタイル水準コスト（入院患者 1 人 1 日当たり）	148.52 円
人的な医療安全取り組みのコストが 50 パーセンタイル水準コストを下回る施設の数（割合）	178 病院 (65.0%)
50 パーセンタイル水準コストまでの必要追加コスト（未達 178 病院の平均）	83.04 円
50 パーセンタイル水準コストまでの必要追加コスト（全 274 病院の平均）	65.88 円
全国・全病院の標準的内容達成に必要な年間追加コスト総額	332 億円
同上（臨床研修病院〔単独型・管理型〕を除く）	236 億円